

相模原市

おい すい

内水

ハザードマップ

Inland Flood Hazard Map

内涝灾害风险图

내수침수 위험지도

南区

内水ハザードマップとは

What is an Inland Flood Hazard Map ?

什么是内涝灾害风险图？

雨水管など排水施設の能力を超える大雨によって、みなさんの地域にどれだけ浸水するおそれがあるのか、また、その場合の避難場所や避難時の危険箇所などを示した防災に関するマップです。

このマップを活用し、ご自宅などで浸水するおそれがないか、避難場所などと併せて確認するとともに、日ごろから大雨による浸水被害に備えましょう。

The Inland Flood Hazard Map is a map that shows the extent to which your area is likely to be flooded due to heavy rain that exceeds the drainage capacity of stormwater facilities such as storm drains, as well as evacuation shelters and hazardous locations along evacuation routes.

Use this map to check whether your home is at risk of flooding, identify nearby evacuation sites, and prepare for flood damage caused by heavy rain.

这是一张防灾地图，显示了您所在的地区可能因超过暴雨排水沟等排水设施的处理能力的大雨而被淹没的程度，以及避难场所和疏散过程中的危险区域。使用此地图检查您的房屋以及疏散地点是否面临洪水风险，并为大雨造成的洪水损失做好准备。

우수관 등 배수시설의 능력을 초과하는 폭우에 의해, 여러분의 지역이 얼마나 침수할 우려가 있는지, 또, 그 경우 피난소나 피난 시설의 위험 장소 등을 나타낸 방재 지도입니다. 이 지도를 활용해, 자택 등에서 침수할 우려가 있는지, 피난 장소 등과 아울러 확인하는 것과 동시에, 평소 폭우에 의한 침수 피해에 대비합니다.

日ごろからの備え

災害情報について

ハザードマップの使い方の確認

1 自宅の位置と、自宅付近の避難場所を確認しましょう。

自宅付近の、浸水の状況を確認しましょう。自宅がある場所は青色に塗られていますか？地図面の色で浸水深を確認してください。

次に「浸水深と建物イメージ」より、屋内で安全を確保できるか、立ち退き避難が必要か確認しましょう。

2 低地や危険箇所を避けて、避難経路を設定しましょう。

浸水が深い場所や、危険な箇所(川沿いやアンダーパス等)を避けて避難経路を設定しましょう。

深く浸水する道は避けるようにルートを設定しましょう。

3 実際に避難経路を歩いてみて、安全か確認しましょう。

家庭や地域で話し合いながら、実際に歩いてみましょう。避難経路に危険な箇所があった場合には、避難経路を見直しましょう。

災害への備え

市は高齢者等避難や避難指示を発表する場合、あらかじめ市が指定した避難所を開設し、開設状況は、ひばり放送等で案内します。あらかじめ情報の入手先や避難の心得を確認するなど災害への備えをしましょう。防災に欠かせない大切な事柄を「さがみはら防災ガイドブック」により詳細にまとめているので、あわせてご利用ください。

市ホームページの「防災・危機管理情報 災害への備え」 → 「防災ガイドブック」

日ごろからの準備と心得

家の周りを点検・整備しておきましょう

天気予報や気象情報に気をつけましょう

土のうを準備しておきましょう

道路の側溝や雨水ますの点検をしておきましょう

プラスワン マンホールに注意！

異常を発見したら連絡を！

マンホールは開けないで！

わが家の防災メモ

●集合場所・家族の連絡先等

普段から避難場所を決めて、下表に記入しましょう。また、家族の連絡先なども記入しておきましょう。避難時などに家族が離れ離れになった時のために、集合場所など約束ごとを決めておきましょう。

わが家の避難場所

家族の集合場所

災害時の緊急連絡先

家族の名前

生年月日

血液型

会社・学校の電話番号

その他

●非常持ち出し品

非常時に持ち出すものをあらかじめ準備しておきましょう。掲載している非常持ち出し品は参考事例です。家庭の事情にあわせて持ち出し品を決めましょう。

●チェックリスト

携帯ラジオと電池

懐中電灯と電池

現金・貴重品

医療品

食料品・飲料水

衣服・下着類

●もしもの時の連絡先

火事・救急・救助要請は ➡ 119 警察は ➡ 110

災害用伝言サービス

災害用伝言ダイヤル171

伝言を録音する

伝言を再生する

災害用web伝言板

家屋の浸水被害を防ぐためには

家屋の浸水被害対策

●土のう

●止水板

●地下室への排水ポンプの設置

●道路側溝や雨水ますの集水口の確認

家庭でできる簡易防水

簡易水のうの作り方

簡易防水1

簡易防水2

台所

立退き避難が必要な区域

これらの区域では市から発令される避難情報に従い早めの立退き避難をしてください。

浸水深3.0m以上になる区域

洪水時に家屋倒壊の危険性がある区域

河川周辺の区域

相模原市LINE公式アカウント

防災情報をお届けします。

LINEアプリにて「友だち追加」画面の「QRコード」をタップし、QRコードを読み取ってください。「相模原市」が表示されましたら、友だち登録をしてください。

災害時に出される情報

災害が発生するおそれの高まりに応じて、5段階の「警戒レベル」を付けて市から避難情報を発令します。みなさんは、警戒レベルに応じた行動をしてください。「警戒レベル3 高齢者等避難」が発令されたら、避難に時間のかかる方は避難を開始し、「警戒レベル4 避難指示」が発令されたら、危険な場所から全員避難してください。

危険度の高まりに応じて段階的に発表される防災気象情報とその利活用

時間経過

警戒レベル

気象庁などが発表する情報

市が発令する避難情報

市民のみなさんがとるべき行動

気象情報（解説情報）

気象防災速報

気象解説情報

避難の心得

いざというときのために、日頃から避難に必要な物を整理し、避難の手順について話し合っておきましょう。また災害の危険性が想定された場合には、正確な情報入手して、早めの避難を心がけましょう。

状況により、すばやく避難

家族には連絡メモを残そう

わが家の防災メモを持とう

集団で助け合おう

車での避難は控えて

安全なルートで避難

非常持ち出し品は最小限に

緊急避難場所では指示に従いましょう

立退き避難（水平避難）と近隣の安全な場所への避難・屋内安全確保（垂直避難）

災害では早めの避難が重要です。ただし、すでに避難経路が浸水しているなど、危険が間近に迫っている状況での無理な避難行動はできるだけ避けなければいけません。そのような場合は、高齢者等避難や避難指示が発令されていても、川べり、地下歩道などは避け、できるだけ安全な広い道を選びましょう。

危険な避難

危険な場所からはなれる（立退き避難）

高所への避難

大雨時の地下下は注意が必要

洪水や豪雨時の地下施設、地下室などは危険です。地上の浸水状況とは大きく異なり、冠水や停電の危険性が高いため、特に早めの避難が必要です。

地下駐車庫、半地下住宅では、排水ポンプを故障し、浸水に備えましょう

水圧でドアが開かなくなる場合があります

※防災訓練・・・相模原市では、自主防災訓練を支援しています。ご相談・お申し込みは、お近くの消防署まで！